

令和5年度 第1回 埼玉県SDGs庁内推進本部会議

議 題

- (1) 令和4年度の実績について
- (2) 令和5年度の実績について

(1) 令和4年度の取組実績①

● 「企業・団体・市町村」 向け施策

埼玉県SDGs 官民連携プラットフォーム

- ・シンポジウム等による普及・啓発
- ・SDGs達成に向けた施策の検討

会員数 **1,290** 者(R5.3.31現在)

埼玉県SDGs パートナー登録制度

- ・SDGsに自ら取り組む県内企業・団体を登録

登録者数 **1,167** 者(R5.3.31現在)

- ・パートナー制度と連携した金利優遇商品の利用実績

累計利用件数 **401** 件(R5.2.28現在)



埼玉県

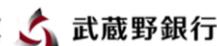
ONE TEAM SAITAMA

SDGsパートナー



埼玉りそな銀行

More For You
もっと、得・暮らし・笑顔のために



武蔵野銀行



まっすぐ、あなたへ。

埼玉縣信用金庫



地域の皆さまと共に歩む

川口信用金庫

First Call Shinkin Bank

地域一番の金融サービスを目指して



ひと、まち、きずな大切に。

飯能信用金庫

(1)令和4年度の取組実績②

「県民」向け施策

埼玉版SDGs推進アプリ



R5.3 リニューアル(機能拡充)を実施

- ①「食べきりレシピ」の追加 ⇒ 食品ロス削減につながる料理レシピを配信
- ②動画再生方法の変更 ⇒ YouTubeを利用せず動画閲覧が可能
- ③「SDGsクイズ」解説の追加 ⇒ 知識を深めるために解答時に解説を表示



ポイント付与メニュー



ダウンロード数 3,380DL(R4.3.31現在)



6,772DL(R5.3.31現在)

各部局で実施するSDGsイベント情報の掲載依頼を随時受付中(問合せは計画調整課まで)

(1)令和4年度の取組実績③

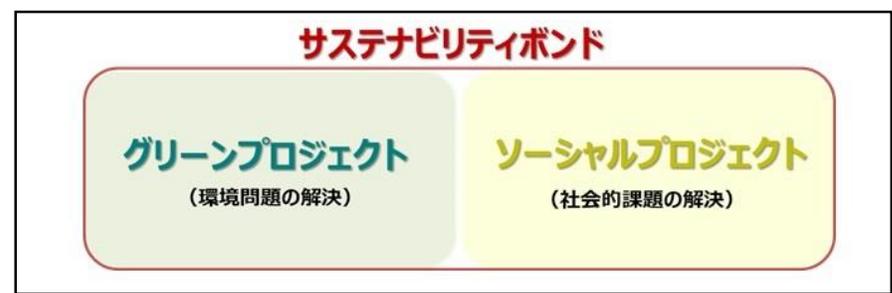
●その他の取組

埼玉県ESG債(サステナビリティボンド)の発行

👉 都道府県初のサステナビリティボンドの発行

👉 発行額 150億円(R4.9発行)

👉 主な充当予定事業



グリーンプロジェクト

- ◆埼玉版流域治水対策の推進
- ◆河川・砂防施設の管理徹底、強化
- ◆治山対策の推進
- ◆森林の循環利用促進
- ◆森林・林業基盤の整備

ソーシャルプロジェクト

- ◆防災行政無線の機能強化
- ◆橋りょうの耐震補強・更新
- ◆児童相談所の整備・機能強化
- ◆特別支援学校の整備
- ◆放課後児童クラブの充実

(1)令和4年度の取組実績④

●その他の取組

建設工事入札参加資格審査における加点措置

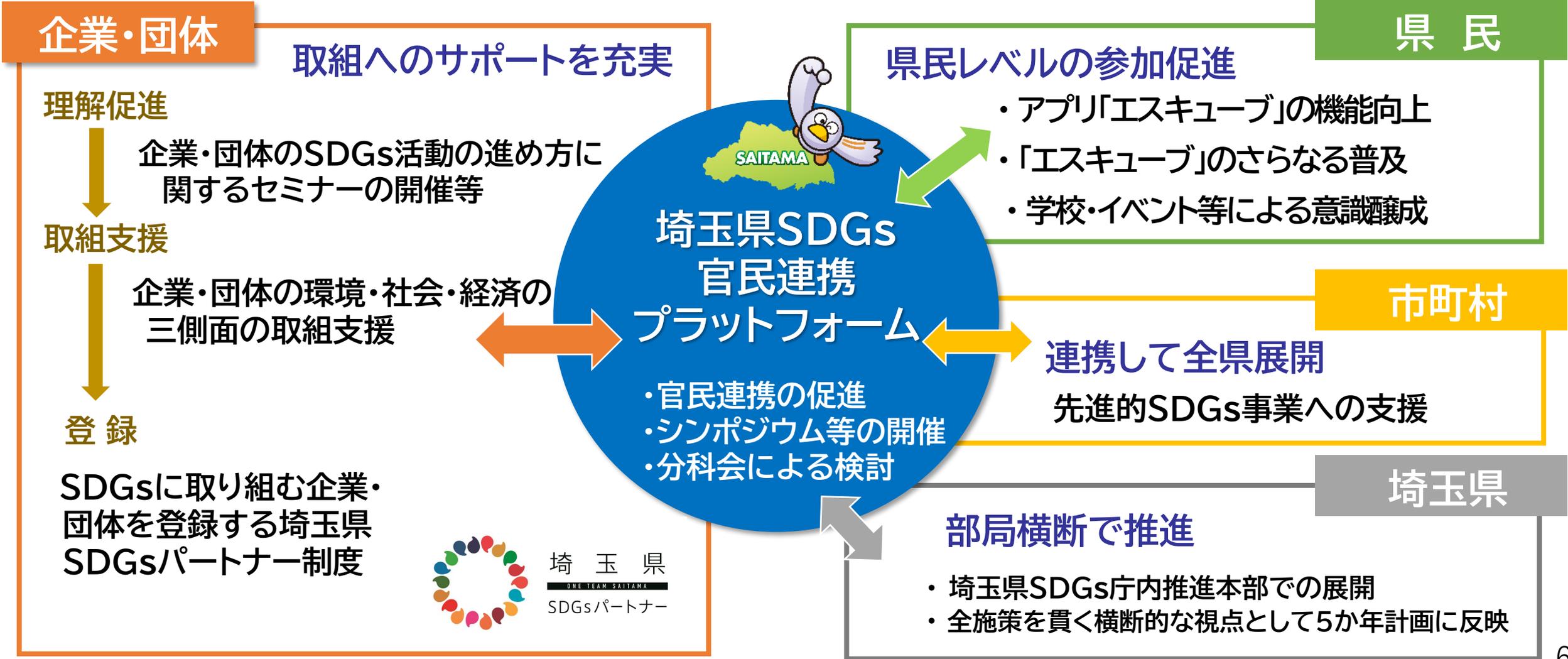
- 👉 次の制度に登録された業者に対し加点
 - ・「埼玉県SDGsパートナー登録制度」
 - ・「埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度」
- 👉 令和5・6年度の格付から適用

加点業者数 **274**者(R5. 3. 31現在)



(2)令和5年度の取組①

県民や企業、NPO、大学、金融機関、各種団体など多様なステークホルダーとの協働を通じ、ワンチーム埼玉でSDGsを推進

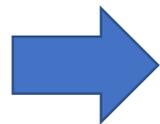


(2)令和5年度の取組②

● 令和5年度目標値 (案)

埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム

R4年度末 会員数:1,290者

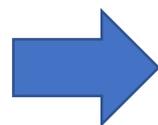


会員数目標:

1,800者
(R5年度末)

埼玉県SDGsパートナー登録制度

R4年度末 登録者数:1,167者



登録者数目標:

1,600者
(R5年度末)

(2)令和5年度の取組③

埼玉県ESG債(サステナビリティボンド)の継続発行

👉 発行額 200~300億円(予定)

新 新たに発行額の一部を個人向けに販売予定(夏頃)

新 グリーンボンドの共同発行

👉 42道府県・政令市が共同してグリーンボンドを発行

👉 本県発行額 10億円(予定)

【充当事業イメージ】



(2)令和5年度の取組④

新 SDGsの実現に向けた教育課程の研究・実践

- ・地域の課題や特性に応じて、市町村が設定したSDGsのテーマに基づき、モデル校において教育課程を研究し、実践する。
- ・県による「SDGsパートナー」とのマッチング、市町村・モデル校への指導・助言を行う。
- ・モデル校での成果を県内へ普及する。



(2)令和5年度の取組⑤

●官民連携での事業検討

埼玉版SDGs重点テーマ

- ① 「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む」分科会 (令和3年4月設置)
- ② 「未来を創る人材への投資」分科会 (令和3年4月設置)

民間提案テーマ

- ③ 「フードロス削減」分科会 (令和4年7月設置)



➡ 引き続き分科会で事業内容を検討

【令和5年度の進め方】

- ・プラットフォーム会員に向けて、分科会において検討する事業を募集
- ・応募のあった事業についてマッチングし、官民連携で検討
- ・民間活力の導入など県の既存事業への新たな手法を検討
- ・民間事業者同士が実施する事業も積極的に検討

(2)令和5年度の取組⑥

●官民連携の取組

連携先	内容
テレ玉（4月）	「テレ玉SDGs推進キャンペーン」の協賛金の一部を県の基金に寄附
浦和レッズ（4月）	浦和レッズ戦（埼玉スタジアム）でエスキューブや浦和レッズのSDGs取組内容をPR（プレゼントキャンペーンを併せて開催）

キャンペーン概要

エスキューブ利用者を対象に浦和レッズ提供のマイ箸と埼玉版SDGsエコバッグを各200名（計400名）にプレゼント



各部局においてもSDGsの達成に向け積極的な官民連携の取組の推進をお願いします！